

令和5年度 第2回 ハき地保健医療対策検討会 会議概要

議事「第8次宮城県地域医療計画（ハき地医療）の中間案について」

1. 「現状と課題」及び「ハき地医療機能の現況」に対する御意見等

委員（敬称略）	所属	御意見・御質問	回答
宮崎 修吉	みやぎ県南中核病院 病院長	図表5-2-9-1：仙南の準無医・歯科医地区の蔵王が白石市に区分されていますが、蔵王町ではありませんか？何か理由がありますか？	厚生労働省が実施する無医地区等調査において無医地区名は「無医地区等の中心集落の名称又は当該地区について固有の名称があれば、その名称」となっております。白石市福岡地区の当該地域において「蔵王」という自治会（行政区）名称があり、その名称に由来しているとのこととです。
		図表5-2-9-4：当院の診療科数が40科となっていますが、正しくは34科です。訂正願います。	訂正いたします。また、他病院の診療科目についても改めて確認し、石巻赤十字病院の診療科目数を32科に修正させていただきます。
石井 正	宮城県医師会 常任理事 東北大学病院 総合地域医療 教育支援部長 宮城県保健 福祉部参与	3pの図表5-2-9-5の「代診医の派遣実績」ですが、ハき地医療拠点4病院別の実績表示をした方が良くように思います。	図表5-2-9-5に追加しました。
		5pを見ますと、2次医療圏ごとにハき地医療拠点病院を指定しているように見えますが、他の2次医療圏とは異なり仙台医療圏にはハき地診療所がないにかかわらず、なぜ仙台医療圏に所在する黒川病院をハき地医療拠点病院に指定しているのでしょうか。ハき地医療拠点病院指定の要件及び現在指定されている4病院の指定根拠を3Pの(3)に記載するのがよろしいかと存じます。	仙台医療圏では塩釜市の浦戸診療所がハき地診療所となっております。ハき地医療拠点病院は、無医地区及び無医地区に準じる地区を対象として、ハき地医療支援機構の指導・調整の下に、巡回診療、ハき地診療所等への代診医派遣などの医療活動を継続的に実施できると認められる病院を、知事が指定するもので、※1に要件を記載しております。なお、本県では4病院とも代診医派遣の実績又はその見込みが指定根拠となっております。また、ハき地医療拠点病院は2次医療圏ごとにありますが、代診医派遣などの事業は2次医療圏内に限定されないため、可能な場合は2次医療圏内に限らず事業を実施いただいている状況にもあります。

2. 「目指すべき姿」、「施策の方向」及び「数値目標」に対する御意見等

委員（敬称略）	所属	御意見・御質問	回答
高橋 広喜	公立黒川病院 病院長	P7の数値目標について ハき地診療所からの代診医に対する派遣率の現況は79%（2022年度）でした。7年後の2029年度末に100%の目標となっています。なぜ7年後なのでしょう？ 2～3年後若しくは3～5年後に100%にできない要因としてどのような問題があるのでしょうか？ この点について検討する必要があると思われまます。	第8次宮城県地域医療計画が令和6年度（2024年度）から令和11年度（2029年度）までの6年間の計画のため、最終年度である2029年度末時点での目標を記載しております。今後、毎年のハき地保健医療対策検討会にて達成状況について検討してまいります。
石井 正	宮城県医師会 常任理事 東北大学病院 総合地域医療 教育支援部長 宮城県保健 福祉部参与	7次計画では「ハき地医療拠点病院を新たに設定する」と記載されています。7次計画期間中にハき地医療拠点病院は新たに指定されていない（4病院のまま）のに、今回の8次計画では「ハき地医療拠点病院を新たに設定する」の記述が削除されています（6p）。その理由を御教示ください。	ハき地医療拠点病院の指定については、現状として診療所への代診医派遣希望への支援があまり不足しておらず、新たにハき地医療拠点病院の事業を実施いただける病院の見込みも無いことから、数値目標からは外してまいりました。なお、引き続き代診医派遣のニーズ調査を行い、必要に応じてハき地医療拠点病院の指定について検討してまいります。
高橋 良通	栗原市 市民生活部 健康推進課長	「施策の方向 1 ハき地の診療体制の確保」の項目 1点目の前半部分について、現在、診療を行っているハき地診療所が、無医地区等における医療確保に欠かせないものであることを鑑み、「ハき地診療所の継続と診療体制の充実を図るため」としたほうが良い。その上で、2で示す支援体制の強化を図る必要があるという展開が望ましい。	「ハき地診療所の継続と診療体制の充実を図るため」に修正いたしました。

3. 上記の他に御質問等

委員（敬称略）	所属	御意見・御質問	回答
石井 正	宮城県医師会 常任理事 東北大学病院 総合地域医療 教育支援部長 宮城県保健 福祉部参与	もしも県方針転換により、新たなハき地医療拠点病院を設置はしないということであれば、代診医実績が著しく乏しいハき地医療拠点病院がもし認める場合、他の病院と入れ替えを視野に入れたその病院の拠点病院指定継続の是非について議論が必要かと思えます。	ハき地医療拠点病院の指定数について具体的な目標設定は行いませんが、新たに設置しないという意図はございませんでした。新たにハき地医療拠点病院の事業を実施いただける病院がありましたら、指定してまいりたいと思います。